



進路だより No.1

2018年4月24日

箕面市立第二中学校



この「進路だより」では生徒や保護者のみなさんが進路について考えていくにあたり、必要な情報を中心にお知らせしていきます。よろしく願いいたします。

今回のNo.1は**高等学校等への進学にあたって必要な教育費や奨学金制度について**の説明を中心に、各担任より家庭訪問を通じてお渡ししています。

なお、下記の支援金や支援補助金、奨学金制度についての詳しい説明については、6月21日(木)に実施予定の第1回進路説明会にて行います。

中学校を卒業して高等学校等で学ぶためには一定の費用が必要となり、1年次に必要な費用は下記のようになっています。

◆高校における1年次に必要な費用について※学校、選択科目により納付金額は異なります

参考資料

(2018年4月発行の大阪府教育委員会「奨学金等指導資料」より)

	府立高校(平均)		私立高校(平均)
入学料	5,650円(全日制)	入学料	194,621円
授業料※	全日制 118,800円 (月額9,900円)	授業料☆	571,806円
※学校諸費は学校・課程により異なりますが、2015年9月発行の「奨学金等指導資料」では以下のようになっています。			
教科書代	19,200円	教科書代	20,000円
制服代	52,510円	制服・指定品代	100,870円
体操服代	22,190円		
積立金	60,000円	積立金等	130,000円
その他諸費	30,860円	その他諸費	92,000円
計	184,760円	計	342,870円

授業料の※・☆については下記の説明をご覧ください。

◆高校等授業料の支援制度について

◎国の「高等学校等就学支援金」制度について

高校等授業料の支援として、所得基準額未満(年収910万円程度)の世帯には国から「就学支援金」が支給され、※公立高校については授業料が無償になります。また、☆私立高校等については所得基準に応じて就学支援金の加算があります。手続きは高校入学後に行います。手続きをしない場合や所得基準額以上の世帯では授業料を負担することになります。

◎府の「私立高等学校等授業料支援補助金」制度について

国の就学支援金制度と併せて、私立高等学校等授業料支援補助金を交付することにより、私立高校等の授業料が無償、もしくは負担を軽減できるように支援する制度です。

【就学支援金・授業料支援補助金の年収のめやすと支給額(例)】<授業料が年間58万円の学校の場合>

※2017年度の資料より

年収のめやす	就学支援金(国)	支援補助金(府)	支援額の計	保護者負担
250万円未満	297,000円	283,000円	580,000円	0円
350万円未満	237,600円	342,400円		
590万円未満	178,200円	401,800円		
800万円未満	118,800円	(361,200円) 261,200円	(480,000円) 380,000円	(100,000円) 200,000円
910万円未満		(261,200円) 0円	(380,000円) 118,800円	(200,000円) 461,200円
910万円以上	0円	0円	0円	580,000円

★左下の表の年収のめやすは、夫婦のどちらか一方が働き、高校生1人(16歳以上)、中学生1人の4人世帯のものです。2段書きの上段()は、私立高校等に3人以上通わせている世帯の場合です。府内の私立高校等に3人以上通わせている世帯については、負担額がさらに軽減されます。 ※府内の私立高校生が1人以上いる世帯で、大学等(1年以内の浪人生も含む)に兄弟姉妹を2人以上通わせている世帯も含まれます。

★これらの無償化や支援金・補助金は授業料に対してのみ適用されますので、入学金や施設費、制服・教科書代その他の諸費は必要となります。また、授業料以外の教育費の負担を軽減するために支給要件に該当する世帯には「奨学のための給付金」が支給されます。

※2019年度から府の私立高校授業料の支援金制度が拡充されます。年収590万円以上910万円未満の多子世帯支援の対象を子ども2人世帯までに拡充するなど、負担の軽減がさらにはかられます。詳しいことについては、改めてお知らせします。

◆奨学金制度について

奨学金制度とは、進学に必要な能力と意欲を持つ子どもたちが経済的理由により進学をあきらめることなく、自らの能力や適性にあった進路を自由に選択できるよう経済的、精神的に支援していく制度です。

☆奨学金の種類

公的な奨学金	大阪府育英会 ^{いくえいかい} 予約奨学生(9月下旬から10月上旬の募集) 箕面市奨学金(奨学金奨学生;高等学校等入学後の4月に募集) 生活福祉資金貸付・母子寡婦福祉資金など
民間の奨学金	交通遺児育英会・川口交通遺児育英会・あしなが育英会など

※高校入学後の募集もありますが、大阪府育英会奨学金は予約奨学生のほうが在学募集生より第1回の振り込みが早くなります。(裏面参照)

- *奨学金の多くは本人が借入れ、卒業後返済するシステムです。
- *無利子または低金利の融資で貸付けを受けることができます。
- *奨学金制度によって、重複利用を認めているものと認めていないものとがあります。また、それぞれ貸し付け金額や返済期間などが異なります。

☆申請手続きについて

申請手続きは二中を通じて行えるものと、奨学金制度を行っている機関で直接手続きしなければならないものとありますが、多くは案内が二中に届きますのでご相談ください。

◆入学資金の貸付制度について

※2017年度の資料より

	金額(無利子)	募集期間
大阪府育英会	国公立高校 50,000円以内 私立高校 250,000円以内 上記の範囲内で希望する額	大阪府育英会入学時増額奨学資金 (9月下旬から10月上旬の募集)
	※所得基準〔年収のめやす〕 国公立 約590万円未満	
箕面市	入学準備金奨学生 私立高校等200,000円	1月～2月上旬

◆次のような奨学制度もあります

私立高校の中には、学校独自で入学金や授業料の全額免除または一部免除などの独自の奨学金制度を設けている学校もあります。ただし、成績や特技などの条件があります。

★奨学金等につきましては書類が届き次第、随時お知らせしていきますが、いつでもご遠慮なく学校へお問い合わせやご相談ください。